

## 日本芸術文化振興会における吹き付けアスベスト等の使用実態調査結果について

文部科学省からの、「学校施設等における吹き付けアスベスト等使用実態調査」依頼に基づき日本芸術文化振興会において使用実態調査を行いました。このたび調査結果がまとまりましたのでその内容を公表します。

### 1. 調査対象

「本振興会」が所管する平成8年度以前にしゅん工した6施設を対象として次に掲げる建材の使用実態を調査した。

吹き付けゾノライト、吹き付けロックウール、吹き付けひる石等

(含有する石綿の重量が当該製品重量の1%を超えるもの)

折板裏打ち石綿断熱材

### 2. 調査方法

各施設ごとに建築当時の設計図面に基づき、調査対象となる「アスベスト」を仕上げ材(主に天井)として使用している可能性のある箇所について、サンプルを採取して分析調査を実施した。

### 3. 調査結果

「国立劇場本館」の1施設において、吹き付けゾノライトが使用されていた。

<現在の状況>

(面積は床面積で表示)

吹き付けゾノライトが使用されている面積 約3,280㎡

のうち措置済状態にある面積 約1,260㎡

のうち石綿等の粉じんの飛散により暴露のおそれはない面積 約2,020㎡

なお、国立劇場本館は鉄筋コンクリート造3階建延床面積26,989㎡である。

### 4. 今後の対応方針

石綿等の粉じんの飛散により暴露のおそれのない部分についても、速やかに対策工事を実施いたします。

措置済の部分については今後、劣化・損傷等による飛散のないよう継続的な点検・維持管理を行ってまいります。

<参考>

「本振興会」所管の調査対象6施設名

国立劇場本館、演芸資料館、新事務棟、能楽堂、新国立劇場、文楽劇場

<問合せ先>

独立行政法人日本芸術文化振興会

経理部施設課長 池田誠三

電話 03-3265-6270